



社会福祉法人 秀京会  
shukeikai

秀京会のマークは「S」をモチーフに、親しみ、家庭的、力強い生命力を表す朱色で人と人とのつながり（サポート）を1本の線で表現しています。

## 理念

介護が必要な方に、寄り添い、地域の中で生活する支えとなり、笑顔があふれる場を提供することを目標としています。

安心・安全  
確実なサービスを  
提供します。

地域での  
暮らしに  
貢献します。

職員の  
生活向上と  
幸福をはかります。

## 入居対象者

- 65歳以上で要介護3以上の方
- 40～64歳で特定疾病が認められた要介護3以上の方
- 特例により入居が認められた要介護1～2の方

## 広域型施設

市外県外の方でも入居可能です。

特別養護老人ホーム「恵比須」は居住地が枕崎市以外の方でも入居申し込みができます。枕崎市以外の近隣の市町村にお住まいの方、県外にお住まいの方でも入居可能ですので、電話またはメールにてお問い合わせください。

- 入居申込書（HPからダウンロード可）の提出が必要です。
- 入居される方の担当介護支援専門員（ケアマネージャー）または、当施設にご相談ください。

## 全室個室：定員40名

1ユニット10名×4ユニット



介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム 恵比須



社会福祉法人 秀京会  
shukeikai  
広報誌

# えびす



社会福祉法人 秀京会  
特別養護老人ホーム 恵比須  
理事長 鮫島 秀弥

昨年はコロナ感染症対策に明け暮れた年でした。当施設は施設長の指揮のもと、入居者様や職員の協力を得て、施設内クラスター発生はしたものの関連医療機関と連携をとり、早期に終息を迎えることができましたことは感謝に堪えません。

しかしながら職員のコロナ感染、濃厚接触などで業務負担が増えた中、何とか乗り切れたことを多大な感謝を申し上げます。

また、入居者様におかれましては、面会・外出制限があり、入居者様とご家族様にご迷惑をおかけしましたことを心からお詫び申し上げます。

また、職員の皆様には、施設内の移動制限に伴う業務の負担増加、欠勤者の代わりに急遽勤務交代をするなど、大変負担をかけましたことをお詫び申し上げます。

コロナ感染症の流行は、施設運営にも影を落としています。しかしながら、当施設「恵比須」は、お客様である①入居者様と、②職員と、③地域の住民の皆様が元気になり、それを通じて南薩地域の発展に貢献することを使命としています。微力ながら今後も使命を忘れずに頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

世間では相変わらず流行がみられます。引き続き感染防止には十分お気を付けください。

今年、2023年、令和5年が、利用者である入居者の皆様とご家族にとって、また、職員の皆様にとって、健康で幸せで、平和な年でありますように願っています。皆が元気で充実した仕事ができるように頑張っていきたいと思っておりますので何卒よろしくお願い申し上げます。



# スペシャルイベント



## 夕涼み会

恵比須の記念すべき  
第1回の夕涼み会を  
2022年10月22日に行いました。  
カラオケ、盆踊り、  
くじ引き、花火と  
みんな笑顔が溢れました。



## 敬老会

入居者様へ手作りプリンと  
ささやかなプレゼント。  
職員も皆様にいやされ  
元気をもらっています。



### 1階

ユニット名  
**あおい**



- ・毎日、楽しく過ごして頂けるように、一人一人に寄り添ったケアを提供していきたく思います。色々な行事やレクリエーションを考えていますので、楽しんで頂ければと思います。
- ・2023年目標  
毎日、笑顔で過ごして頂けるよう、スタッフも笑顔でケアの提供をする



ユニット名  
**うめ**



- ・月々の行事等を通じて、入居者様一人一人に合ったケアを提供できるよう努めていきたく思います。また、恵比須 HP よりご家族へ施設での過ごし方等を報告できたらと思います。
- ・2023年目標  
一日を笑顔で楽しく過ごせるよう、言葉かけ、会話を心掛けていく。

### 2階

ユニット名  
**ききょう**



- ・個々に寄り添ったサービスを提供するためには、支援するスタッフの共通認識とコミュニケーションが必要であり、入居者のニーズを把握、安心安全なサービスを意識しながら、感染防止にも取り組み、楽しく生き生きとした生活ができるようにしたい。
- ・2023年目標  
感染予防対策・整理整頓



ユニット名  
**つばき**



- ・四季折々のしつらえで季節を感じながら、食べたいおやつを作ったり、共に笑顔あふれる空間を提供しながら過ごしております。「入居者様の想いに添うこと」を意識しながら「添うために何をしたらよいか」チーム一丸で向き合い、暮らしをサポートしていきます。
- ・2023年目標  
入居者様の為にお菓子作りを継続する

### 生活相談員

- ・入居がスムーズに行くようお手伝いします。入居者様の穏やかな生活やご家族様の安心のために尽くします。
- ・いつも笑顔、いつまでも笑顔を目指していきましょう。
- 2023年目標  
スムーズな入居

### 看護部門

- ・感染対策の中心となり、入居者・職員が安心して生活できるように努力していきます。
- ・2023年目標  
感染症対策の中心となり、注意・啓発活動を継続する。入居者の以上の早期発見・対応

### 栄養部門

- ・入居者様の栄養面・衛生面を充実させ、健康で元気な笑顔を見続けられるよう日々努めていきます。
- ・2023年目標  
様々な食事形態を軌道に乗せ、入居者様の要望に応えていけるよう頑張っていきます。

### 介護支援専門員

- ・開設より2年が過ぎます。ご利用くださいました全ての入居者様とご家族様に心より感謝申し上げます。コロナ禍のオープンにて至らない点が多かったですが、一年一年着実にサービスの質の向上に取り組んで参ります。
- ・2023年目標  
面会の充実、交流行事の開催など行い、ご家族間の交流の充実を図る  
ドライブ、行楽地等への訪問、ボランティアの招待など行い、外出や地域との交流の充実を図る  
施設外研修への参加、外部講習の招待など行い、職員自らの資質向上に努める

### 機能訓練指導員

- ・入居者の方々が今の生活を少しでも長く維持できるようお手伝いし、また、役割や楽しみを持ちながら、その方らしく穏やかに過ごせるよう取り組んでいきます。
- ・2023年目標  
入居者の方がどのように生活を送りたいか、想いを汲み取りながらケアを行います。  
季節の行事や料理活動、レクリエーションを行い、楽しみや笑顔、交流の場を拓けます。